

嘉麻市社協だより

# えがお

園児とのふれあいで、  
たくさんの笑顔  
～嘉麻市立大隈城山校  
嘉穂第一保育所で保育実習～



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)

No.  
**82**

発行日 2012.12.1

# 知っていますか？障害者虐待防止法

## 障害者虐待防止法って？

平成24年10月1日に、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」（以下「障害者虐待防止法」と記載）が施行されました。

この法律は、障がいを持つ方の尊厳を尊重する虐待の予防と早期発見、養護者への支援を行うためのものです。住民一人ひとりがこの問題に対する認識を深めることで虐待を防ぐための第一歩となりますので、その内容をわかりやすく説明いたしました。

## 障がい者の定義は？

身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）の手帳を保持している方

心身の障がいや社会的な障壁によって、日常生活や社会生活が困難で援助が必要な方

※18歳未満の方も対象です。

## 【性的虐待】

無理やりにわいせつな行為

## 【身体的虐待】

暴力や体罰によつて、身体に痛みを与える行為

## こんなことが虐待になります。

## 虐待かもと思つたら

虐待をしてしまった人へ  
口に相談してください。

## 3種類の障がい者虐待

障害者虐待防止法では、虐待を3種類に分けています。

### 【養護者による虐待】

障がい者と一緒に生活したり、金銭の管理をしている家族や親族、同居人による虐待

### 【障がい者福祉施設従事者等による虐待】

障がい者福祉施設や障がい福祉サービスの事業所で働いている職員による虐待

### 【使用者による虐待】

障がい者を雇っている事業主などによる虐待

### 【経済的虐待】

本人の同意なしに、あるいは、だますなどして、財産を使うこと、また、理由なしに金錢を与えないこと

※虐待をしているという自覚や障がい者本人の自覚はありません。

## 養護者に対するサポート例

・障がい福祉サービスを利用して、介護負担を減らし、冷静になれる時間や休息時間をつくる。

・病気や経済的問題など養護者自身が支援を必要としている場合は、それぞれに適切な対応を考えるために、専門機関からの支援を行う。

### 【心理的虐待】

侮辱したり、拒絶したりするような言葉や態度、仲間はずれ、無視、嫌がらせによつて精神的な苦痛を与えること

### 【放棄・放置】

食事や入浴、洗濯、排泄などの世話や介助をほとんどせず、障がい者の心身を衰弱させる行為

必要な福祉サービスや医療、教育を受けさせないこと

・虐待をしてしまう養護者を含む家族全体を地域ぐるみで支援することが根本的な虐待防止につながります。

## 養護者への支援

虐待をしてしまった人への支援も大切になりますので、小さな兆候を見逃さず、早めの対応がその問題の解決になります。

## 相談窓口

★嘉麻市役所 社会福祉課障がい者福祉係  
(平日8時30分～17時)  
TEL 0948-53-1106 FAX 0948-53-1149  
★飯塚圏域障がい者虐待防止センター  
(24時間対応)  
TEL 0948-43-9977 FAX 0948-43-9974  
E-mail gyakutai.sos@ezweb.ne.jp

★さん・あび TEL 0948-24-7272 FAX 0948-52-7052  
★かさまつ TEL 0948-82-2101 FAX 0948-82-2577  
★BASARA TEL 0948-29-0880 FAX 0948-23-5700  
★たいよう TEL 0948-62-3800 FAX 0948-62-4800  
★フォスク TEL 09496-2-2253 FAX 09496-2-2254

## 地域に貢献したい

# 福岡県立嘉穂総合高校 嘉麻市立大隈城山校の取り組み



長くのびた竹を伐採

福岡県立嘉穂総合高校嘉  
麻市立大隈城山校（篠木大典  
校長、生徒数59名）は、生活情  
報科が設置された定時制公  
立高校です。定時制といつて  
も、夜間通学ではなく、昼間  
のみの授業で、3年間で卒業  
することができます。嘉穂郡  
にて、生徒たちの地域  
活動への関わりを積  
極的に推進しています。

授業において、環境  
問題やボランティア  
活動を取り入れてい  
ることから、生徒たち  
の関心も高いものが  
あり、一昨年からは、  
市内で放置された竹  
林を伐採し竹炭を作  
成する取り組みを行  
っています。

長い竹を伐採する作業  
は、生徒たちにとって  
大きな経験となりま  
す。また、伐採した竹  
を活用して、竹炭を  
製造することで、地  
域社会に貢献する  
取り組みが実現され  
ています。

桂川町にある嘉穂総合高校  
の分校で、部活動では、卓球  
部が昨年に引き続き、県大会  
で入賞を果たしています。

同校では、教育目標の一  
つに、キャリア教育の一貫とし  
て、「地域におけるボランテ  
ィア活動等の体験活動を推  
進する」ことを掲げて  
います。

河川の浄化活動にも取り組  
んでいます。

10月に開催された「一夜城  
まつり」の際には、その竹で  
作った灯籠を会場までの沿  
道に設置し、優しい灯火で誘  
導路を演出しました。また、  
会場近くには、「学校や地域、  
にできることで嘉麻市

福岡県立嘉穂総合高校嘉  
麻市立大隈城山校（篠木大典  
校長、生徒数59名）は、生活情  
報科が設置された定時制公  
立高校です。定時制といつて  
も、夜間通学ではなく、昼間  
のみの授業で、3年間で卒業  
することができます。嘉穂郡  
にて、生徒たちの地域  
活動への関わりを積  
極的に推進しています。

桂川町にある嘉穂総合高校  
の分校で、部活動では、卓球  
部が昨年に引き続き、県大会  
で入賞を果たしています。

同校では、教育目標の一  
つに、キャリア教育の一貫とし  
て、「地域におけるボランテ  
ィア活動等の体験活動を推  
進する」ことを掲げて  
います。



約110kgのリングブルが手渡されました



今年の一夜城まつりのキャンドルアートの準備

日本、そして、世界の未来が  
明るく笑顔になるように」と  
の願いを込めて、7色の色と  
りどりのキャンドルアート  
で虹を描き、訪れた人たちを  
和やかで温かい気持ちにさ  
せてくれました。

3年前から取り組んでい  
るリングブルの収集は、環境  
問題を考える「総合的学習の  
時間」を受講している生徒が  
校内で呼びかけ、徐々に、家  
族や近隣住民の方も協力し  
て、いたくような地域ぐる  
みの活動となっています。そ  
うして集められた110kg(約  
22万個)ものリングブル  
が、今年も「一夜城まつり」  
の会場で、本会へ贈与さ  
れました。

この活動の中心とな  
っている生徒会長の石  
本亜沙美さんは、「私た  
ち大隈城山校は、嘉麻市  
に様々なことでお世話  
になっています。私たち

に恩返しができたらと思い、  
ボランティア活動など様々  
な取り組みを行っています」  
と活動への熱い思いを語り  
ました。また、担当の橋本和  
朗先生は、「地域と一体とな  
って取り組む環境問題やボ  
ランティア活動は、学ぶこと  
が多く、生徒自身の今後の地  
域生活の礎となる大切なも  
のです。」と話します。

「学校から地域へ」の同校  
の実践は、今後もこの紙面で  
お伝えしていきます。

# サロン活動メニューの参考に



稲築地区福祉推進員7名は、11月8日、碓井千歳会館焼物室において、陶芸に挑戦し、講師を務めていただいた琴平陶芸サークル（代表 藤嶋和明さん）が事前に素焼きしたお皿に季節の草花や果物等の絵付けをしました。



平第一行政区の藤崎美智江さんは、「貴重な体験ができ、とても楽しい時間でした。サロン活動の一つとして公民館でできれば、楽しんでもらえそうですね。」と感想を話されました。

いろいろな地域行事を行うにあたり、一人でも多くの方に参加してもらうために、日々工夫されている福祉推進員のみなさんにとって、今回の陶芸体験が何かのヒントになればと思います。

## ふれあい・いきいきサロンにおじゃました NO.15 平第二サロン

このコーナーでは、市内で開催されている「ふれあい・いきいきサロン」の様子をお伝えしています。

11月10日(土)、平第二公民館で開催されたいきいきサロン若葉会におじゃました。

このサロンは、8年前の4月に開設され、みんなで名称を決める際、公民館の庭の桜木についていた若葉がとてもきれいであったことから、「いきいきサロン若葉会」と名付けたそうです。毎月第二土曜日に開催し、開設当初はゲームを楽しむことがメインでしたが、代表者の西坂さんをはじめ協力者のみなさんが、他のサロンを見学するなどしてアイディアを取り入れ、食事中心のサロンメニューに変えたことで、次第に参加者が増え始めました。

この日は、始まる前から女性が5、6人集まり、自由におしゃべりを楽しんでおられ、「家に一人でいると寂しいけど、ここに来るとこうして友達と話ができるので嬉しい」と心待ちにしている気持ちを話されます。



みんなで楽しく味わいます

その後、16人が参加し、食事の時間は、野菜たっぷりのお味噌汁やかしわご飯を味わいました。参加者のなかには一人暮らしの方も多いため、栄養面にも気を遣っていて、「みんなで食べるご飯はやっぱり美味しいね。」と、笑顔が溢れます。食事の後には毎回恒例のbingoゲームで盛り上がり、「リーチ！」「bingo！」と元気な声が会場を包んでいました。

# 授乳は母と子のコミュニケーション

10月17日のおしゃべりサロンは、助産師の梶嶋陽子さんを講師にお迎えし、母乳育児について学びました。

梶嶋さんからは、「母乳には、たくさんの栄養が含まれ、授乳をすることでお母さんの子宮の収縮を良くする作用もある」などの話があり、参加した5人は母乳育児の大切さをあらためて感じていました。また、母乳は栄養を与えるだけでなく、授乳すること自体が、親子の大切なコミュニケーションにもなるとのことです。

子育てをするなかで母乳に関する悩みや不安は多く、「母乳が足りているか分からない」「子どもの体重がなかなか増えないけど大丈夫だろうか」などといった質問もあり、梶嶋さんはそのひとつひとつに丁寧に答えていました。また、良質な母乳のためには、食事等に気を遣うことや、多くのストレスを溜めすぎないようにすることも大切だという話に、お母さんたちの表情も真剣そのものでした。

生後約3ヵ月から1歳の子どもも一緒に参加し、温かい雰囲気のなかで学ぶことができた講座となりました。



質問や悩みを自由に話しました

12月1日、第12号となる子育て情報紙「こども目線♥かまつぴ♥No.12～冬号～」を発行しました。

今号の特集記事は、10月に開催した母乳育児講座での内容を分かりやすくまとめています。また、レシピのコロナでは、時節がら「簡単で豪華に見えるお正月料理の工夫」など、これから役立つ情報も掲載しております。その他デジカメ講座や、プレーパークの様子もお伝えしていますので、ぜひご覧ください。市内の子育て支援セ

子育てに役立つ情報が満載  
「こども目線♥かまつぴ♥No.12～冬号～」、ぜひ読んでみてください。



ンターや碓井千歳会館、山田ふれあいハウス等に配布しています。また、この情報紙の編集会議に参加してくださる方を募集しています。毎回、漆生南部行政区内にある寄つてこハウスで、楽しく記事作りを進めていきますので、興味関心のある方は、ぜひご参加ください。



この看板が目印です。



冬の洋服がたくさん並んでいます。

碓井千歳会館にある子育てリユースセンターは、毎月約90名の方が利用し、一旦役目を終えた子育て用品が、必要な方にリユースされています。現在、ベビーベッドやおんぶ紐などを探しているという問い合わせを多くいただいています。ご家庭で眠っているものがあれば、ぜひリユースセンターにお寄せください。また、冬の洋服やおもちゃが充実していますので、お気軽に立ち寄りください。お待ちしています。

リユースセンターでお取り扱いしている子育て用品は以下のとおりです。

- 新生児から概ね12歳くらいまでの児童の衣服
- ベビー用品、おもちゃ、チャイルドシート、ベビーベッド等
- 近隣市町の中学校及び高校の制服や学習書等
- その他子育てに必要とされリユースが可能なもの

※肌着やオムツ等の直接地肌に着用するもの、ぬいぐるみ、汚れや破損がひどいものはお取り扱いできません。  
※衣類等は、洗濯及びクリーニングを行い、清潔な状態でお寄せください。また、個人が特定できる名前などが書いてある場合は、消去あるいは判読できない状態にしてお寄せください。

## 広げよう地域の子育て支援の輪

# かまボランティア 市民活動センター情報

2012年  
12月

## かまボランティア・市民活動センター運営委員紹介

10月29日(月)、委員改選後、初めての運営委員会を開催し、委員長に藤春俊二さん、副委員長に平井俊行さんが選任されました。今後、ボランティア活動や市民活動の活性化に向けて、協議をしてまいりますので、どうぞよろしくお願いします。



【任期 平成24年7月1日～平成26年6月30日】※敬称略

委員氏名	所 属 等	選出区分
竹内 裕二	大邱大學校	学識経験者
深水 聖	図書ボランティアサークル「ピノキオ」	ボランティア・市民活動グループ部会 (子育て支援分野)
藤春 俊二	筑豊手話の会 稲築支会	ボランティア・市民活動グループ部会 (障がい者支援分野)
櫻 ひろ子	牛隈交通公園を美しくする会	ボランティア・市民活動グループ部会 (まちづくり環境分野)
永富 治子	マンドリン・デュオ・ナガトミ	ボランティア・市民活動グループ部会 (高齢者支援分野)
中村 妙子	地域支えあい事業協力会員	個人ボランティア部会
平井 俊行	登録個人ボランティア	
臼井 宏史	社会福祉法人 嘉穂福祉会 障がい者支援施設 三愛園	社会福祉施設部会
犬丸 隆行	社会福祉法人 ひまわり会 ほ乃ぼの園	
橋本 和朗	嘉穂総合高校 嘉麻市立大隈城山校	福祉教育部会
金山 波也人	稲築志耕館高校	
大塚 香代子	嘉麻市社会福祉協議会	嘉麻市社会福祉協議会理事

## ボランティア情報

### ほのぼのサークルはぐるま

～もちつきのお手伝い～

ほのぼのサークルはぐるまでは、もちつきのお手伝いをしてくださる方を募集しています。

**日 時** 平成25年1月13日(日) 10時～14時

**場 所** 嘉麻北日中一時支援事業所  
(旧はぐるま工芸舎)  
※嘉穂特別支援学校グラウンド横

### 嘉麻学園

～学習支援ボランティア募集～

児童養護施設嘉麻学園では、小学生の学習を個別にサポートしていただける方を募集しています。

このような活動の経験がある方、また、継続して活動していただける方は特に歓迎します。学習の様子を見学したい方はご連絡ください。

**活動時間** 16時～18時 (ご都合のよい時間帯でも可)

**場 所** 嘉麻学園 (嘉麻市漆生2347-1)

**内 容** 小学生の自主学習サポート  
(国語の教科書の音読や宿題等)

《お問い合わせ・お申し込み先》 かまボランティア・市民活動センター ☎0948-42-0751

第5回  
フリーマーケット開催

10月21日(日)晴天に恵まれ、碓井千歳会館の駐車場を会場に、フリーマーケットを開催しました。

準備中から多くの来場者が開店を心待ちにされ、第5回目となる今回は、陶芸教室、染物教室の写真や作品を展示し、施設の紹介も行いました。

また、碓井千歳会館に常設している「子育てリユースセンター」の物品を自由に持ち帰ることができるようにコーナーを設けたことで、楽しそうに品選びをする親子連れの姿もありました。300人を超える来場者でいっぱいになつた会場は、活気と笑い声につつまれていました。



## 配食サービス弁当容器の入札参加業者募集！

このたび、平成25年度の配食サービス事業で使用する弁当容器の入札参加業者を下記のとおり募集いたします。

### 1. 参加資格

指定した弁当容器と汁カップを毎月指定した場所に納品することができる業者  
※市内外は問いません

### 2. 受付期間

平成24年12月3日(月)～平成25年1月11日(金)  
午前8時30分～午後5時まで(但し、土・日曜日・祝日、12月29日～1月3日は除く)

### 3. 受付場所

嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内  
社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 電話0948-42-0751

### 4. 申込み用紙等

嘉麻市社会福祉協議会に準備しています。お申込みをいただいた際に、入札実施要項及び仕様書等をお渡します。

「読めば答えが見つかるかも」

## 社協だよりクイズ？

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解の中から抽選で2名の方に図書券(千元分)をプレゼントいたします。

### 問題

2ページにおいて、嘉穂総合高校嘉麻市立大隈城山校の取り組みを掲載していますが、一夜城まつりで、本会に贈与していただいたものは何でしょうか。

- (1) キヤンドル
- (2) 竹灯籠
- (3) リングブル

### ◆応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号、住所、  
④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、12月28日(必  
着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

〒820-0205

嘉麻市岩崎1143番地3  
嘉麻市社会福祉協議会

E-mail tiki@kama.syakyo.com

### ◆前号のクイズの答え（3）

買い物支援事業で中心商店街の空き店舗を活用したこの事業の拠点は、人吉買い物支援センターでした。応募のあつた方から、社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。  
・毎号読んで知識を得ています。各地区のことも分かるので、これからも続けてください。  
・個人的には嘉麻市のイベント情報が見たいので、そういう情報をお願いします。

※当選者の発表は発送をもつて代えさせていただきます。

# ふるさとへの手紙

No.82

## 大隈と私

昭和37年、大隈中学校卒業と同時に集団就職で新飯塚の当時の飯塚商業高校グラウンドより、バスにて出発した日の光景は忘ることはない。金の卵といわれた一人でした。神奈川県川崎市内の重電電機会社に就職し、社会人としての一歩が始まりました。この時思いましたことは、これで学校に行かず勉強せずに済むと喜んだものでした。

月日が経つにつれ、劣等生であった自分にこれで良いのかと気付き、工業技術系電気化夜間部に入学。会社からの補助金手当もあり、何とか卒業することができました。(多分、クラスの先輩の助けによる)元々、勉強というものに疎い自分には法律用語は難解でした。いくつかの免許を取り、その後の私の基礎となりました。現在はささやかではあります、冷蔵冷凍の設備業を営んでおります。

子どもの頃の大隈を思い出せば、小学4年生より下牛隈分校から大隈小学校へと転入し、結構長い通学距離でした。近道をするため山の中を通り、道草をし、危なっかしい毎日で、お袋によく叱られたものです。その頃の私が理解していた訳ではありませんが、相当の生活困窮でした。4年生より新聞・牛乳を配達し、学生服等着るものはバイト料で購入し、中古の自転車を買った時が嬉しかった。また、小学生で自転車通学を許されていたのは私だけでした。当時のことを思い起こせば限りがありません。

早いものでこの地へ来て半世紀が過ぎました。年を重ねるにつれ、今日までの長い間、色々な思い出がありました。23歳で結婚し、3人の子どもが生まれ、現在では高校3年生を筆頭に孫が6人おります。何かと大変な毎日です。私にとって一番の痛手は、女房の死でした。約2年間の闘病で、週1回2時間程の道のりでの中、様子を見に行きました。特殊な病室で窓越しインターネットでの会話でしたが、気持ちは強く、心優しい女性でした。私にとって幸いなことは、子どもたちが大きくなつてることです。

2010年の同窓会は懐かしく、嬉しく、胸に迫るものがありました。また早いうちに、是非とも開催の程宜しく楽しみにしています。

この年になると寂しさが沸いてくるのか、この思い出文を書きながら、静かで緑豊かな故郷「大隈」の山並みを思い浮かべ、「人心地よさを感じています。故郷にて活躍されている同窓の方々に感謝し、有難く御礼申し上げます。皆様のご健闘を願いつつ終わります。



神奈川県大和市在住  
尾崎春雄さん  
大隈出身

## 1月の総合相談

### 法律相談

とき: 1月17日(木) 13:00~16:00  
ところ: 稲築住民センター

### 心配ごと相談

とき: 1月9日(水) 13:00~15:00  
ところ: 稲築住民センター

とき: 1月23日(水) 13:00~15:00  
ところ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会 0948-42-0751



木製の箱札

写真は、「箱札」というもので、当時、誰がどの箱の石炭を探掘したのかを分かるようにするための目印として使われていました。

採掘のために坑内に入る作業員は、炭鉱全体の指揮監督を務めていた労務課の係に身分証名書を渡し、作業の必需品であるキャップランプとともに、この箱札を受け取るという入坑の手続きを行っていました。大正時代の炭鉱では、給料が出来高払いだったため、一人ひとりが今日は何箱掘ろうと決め、その分の箱札を持って坑内に入りました。

箱札をつけた箱に採掘した石炭を積み、地上に運搬されると、炭務課の係が検量をします。石炭とボタに分け、石炭の量でその日の給料が決められていたため、どの作業員のものか見分けるための重要な役割を担っていました。

昭和の時代になると、機械が発達し、多く掘れるようになったため、班ごとの採掘作業へと変わりました。給料も班に出され、みんなで分けていたそうです。こうした変化とともに箱札も、木製から金属製の金札に変わりました。

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)

シリーズ  
マニヤ  
炭鉱の記憶  
No.69



香月アサ子(二口)、上岡智美、井上八重子、乗行美代子、江野ミヤ子、田篠スミ子、中野茂、高原静男、大場勝、河津英春、佐藤文男、野口涼子、高橋修、平川久枝、永安倍勲、永光博文、永光ハツヨ、永光信子、金丸フクヨ、永野和則(二口)、松隈櫻子、水口孝子、溝口光世、溝口節子、松本ヒサ子、野見山静子、北原秀子、永田シゲ子、清家キヨエ、永光昌弘、山倉依子、永光多喜子、渡辺早苗(二口)、長岡カズ子、嘉穂觀光(三口)、鴨生第一(湯谷僖丹(三口)、堀口正志、藤原美知恵、熊谷シズ子(二口)、堀利彦、藤原袈裟秀、林正文、平田洋子、手嶋和宏、山下晃、川原幸二、嶋田美佐子、平野幸夫、国岡登、椎葉タマノ、小井手久美子、平野テイ子、留奥トメ子、山田千鶴子、添田ナミエ(二口)、月俣昇、安元和義、太田テル子(二口)、おかもと美容室

(鴨生町)棚田幸子

(平第一)(有)おかむら葬祭、田中道子、横山秀雄、林繁樹、宇根岡マスミ、大久保久子、清家幸夫、

野見山輝昭、阿部敏子、中野君子、藤崎正昭、西田寛信、西田義勝、篠森鹿夫、西田初、林トシ子、西田穂次、永水成一、小峰フサエ、西田俊夫、藤原光一、永水雅史、

## 年末年始休館のお知らせ

### 山田ふれあいハウス

12月28日(金)から1月4日(金)

嘉麻市上山田502番地6

TEL 0948-52-1847

### 碓井千歳会館

12月29日(土)～1月3日(木)

嘉麻市下臼井1050番地19

TEL 0948-62-3538

### 嘉麻市社会福祉協議会指定 葬祭場紹介

## おかむら葬祭岡村会館

嘉麻市平1133  
☎(0948)42-4420

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。



- 24時間対応いたします。
- 葬儀に関する各種相談承ります。



高田さん

岡村さん

岡村さん

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、おかむら葬祭岡村会館を含め、市内に8カ所あります。

飛鳥会館 南斎場	☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場	☎62-4499
ひさつね会館	☎52-0758
いすや会館	☎57-4444
セレモニーホールおおつか	☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566
善光会館 稲築会場	☎83-5000

おかむら葬祭は、地域に密着した葬祭場として、社員一丸となって真心をこめたサービスを提供しています。

事前相談も承っておりますので、葬儀に関するご不明な点は、お気軽にお尋ねください。